

(学校運営協議会・報告様式)

令和8年度 第1回鈴鹿市立稲生小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日時 令和8年5月15日(金)16:15~17:30

2 場所 校長室

3 あいさつ(学校長、委員長)

校長:入学、進級から1カ月半が経ち、子どもたちは新しい環境にも慣れ、元気に学校生活を送っている。本年度も、地域の皆様、保護者の皆様と連携して、子どもたちの安全と健やかな成長を支えていきたい。

委員長:本年度で3年目の委員長を務めさせていただく。コミュニティ・スクール推進のため、本年度も皆様のお力をお貸しください。

各委員からも、自己紹介と挨拶。

4 協議内容

(1) 学校運営協議会の運営について

- ・ 設置要綱、令和8年度開催日程の確認

(2) 本年度の学校経営の改革方針について(別紙)

- ・ 合わせて、職員の構成、学校配当予算、年間行事等計画、教室配置、校時を説明

(3) 本年度の校内職員研修について

- ・ 研究主題「主体的に学ぶこどもの育成」

① 言葉に着目し、物語を読み味わう国語科の授業づくり

⇒ 国語の教材に対して、まず教師自身が深い解釈や見解をもつ。

⇒ 物語に対して、子どもが自分なりの解釈や考えをもって話し合う。

⇒ 読書の時間や、本を読むのが好きという児童を増やす。

② 地域素材を活用した生活科・総合的な学習の時間(社会科)の授業づくり

⇒ 子どもが自ら問いを持ち、主体的・対話的に探究を続ける学習の実装

(4) 安心・安全の取組について

- ・ いじめ防止基本方針
- ・ 危機管理マニュアルの変更点の説明
(午前 7 時の段階で暴風雨警報等が発令されている場合は授業は終日中止とする。)
(遠足、社会見学、修学旅行等での安全管理の徹底。業者任せではいけない。)

(5) 稲生小創立 150 周年記念事業 (PTA) について

- ・ 緊急時の児童引き渡しの際の安全な経路確保のため、運動場南門周辺の改修工事を夏休みに実施予定。

(6) 地域コーディネーターより

- ・ 学校支援ボランティアの昨年度実績と本年度のボランティア数を確認。
⇒ ボランティアを増やすために、保護者にも再度呼びかける。

(7) その他

- ・ 1 学年児童の下校の安全確保について
⇒ 1, 2 年生の保護者が、地区内で児童の迎えについて連絡を取り合って安全確保をしている好事例がある。PTA 活動で、他の地区にも広げてほしい。
- ・ 地域の夏祭りで PTA の出店は可能か。
⇒ 夢ある稲生まちづくり協議会で、可能か検討してみる。
- ・ 市主催のコミュニティ・スクール研修会の参加者の確認。

3 連絡事項

- ・ 第 2 回 9 月 8 日 (火) 13:45 ~ 校長室